

【生徒・進路指導の理論と方法】(今津+高綱)

以下の2問について、それぞれ答えなさい(問題番号だけ付して解答した2枚に別々に表紙を付けて閉じたうえで、教務課に提出のこと)。(各問50点合計100点)

1. 【今津担当】

生徒指導にとっては、何よりもまず児童生徒理解が不可欠であること、さらに学級担任だけでなく学校組織そして保護者をはじめ地域諸機関と連携しながら教育関係者全体で取り組む必要があること、について説明しなさい(600字以上)。

2. 【高綱担当】

(1) キャリア教育に関わる次の用語を、それぞれに提示されたキーワードをすべて使って説明しなさい。(一つ100字以内、一問15点 合計30点)

①基礎的・汎用的能力(キーワード:平成23年,中央教育審議会,4能力)

②トライやるウィーク(キーワード:複数日,兵庫県,2年生)

(2) 小学校におけるキャリア教育は何を目指した教育活動であるのか説明するとともに、その目標を達成するために教師はどのようなことに留意して教育活動を進めていくことが期待されるのか、講義で学んだことを踏まえてあなたの考えを述べなさい。(キーワードは必ず使用すること。)(1問20点)

キーワード:資質・能力,21世紀型能力,学びに向かう姿勢

<(1)+(2)計800字以上>